

(統計法に基づく基幹統計調査)

平成27年度

学校基本調査結果報告書

平成27年5月1日調査

滋 賀 県

は　じ　め　に

学校基本調査は、学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を明らかにすることを目的に、昭和23年から文部科学省が毎年実施しているものであり、統計法に基づく基幹統計調査です。

この調査では、全国すべての学校で、その学校数・学級数・在学者数・教職員数・施設・経費等が漏れなく調査されます。

学校基本調査の結果は、当面する教育の諸問題を解決する基礎資料として利用されているばかりでなく、年次的推移を追うことによって、将来の教育計画を立てる際の貴重な資料として役立てることができます。

この報告書は、平成27年5月1日現在で実施しました平成27年度の調査の滋賀県の結果（幼稚園・幼保連携型認定こども園・小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校・専修学校・各種学校）をとりまとめたものです。関係各分野で参考資料として御活用いただければ幸いです。

この調査の実施にあたり、御協力をいただきました各学校、教育委員会および市町関係の皆様には厚くお礼申し上げますとともに、今後とも一層の御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。

平成28年2月

滋賀県総合政策部統計課長　森　本　真　智　子

目 次

I	調査の概要	1
II	調査結果の概要	
	学校調査	
1	幼稚園	3
2	幼保連携型認定こども園	5
3	小学校	6
4	中学校	9
5	高等学校	12
6	特別支援学校	16
7	専修学校	17
8	各種学校	17
	不就学学齢児童生徒調査	
1	就学免除者および就学猶予者	18
2	居所不明者および死亡者	18
	卒業後の状況調査	
1	中学校卒業生	19
2	高等学校卒業生	21
3	特別支援学校卒業生	25
III	統計表	
1	総括表	27
2	幼稚園 (第1表～第4表)	28
3	幼保連携型認定こども園 (第5表～第8表)	35
4	小学校 (第9表～第14表)	46
5	中学校 (第15表～第20表)	53
6	高等学校 (第21表～第29表)	58
7	特別支援学校 (第30表～第36表)	65
8	専修学校 (第37表～第42表)	68
9	各種学校 (第43表～第46表)	72
10	中学校卒業後の状況 (第47表～第50表)	74
11	高等学校(全日制・定時制)卒業後の状況 (第51表～第61表)	82
12	特別支援学校卒業後の状況 (第62表、第63表)	93
13	高等学校(通信制) (第64表～第68表)	95
14	高等学校(通信制)卒業後の状況 (第69表)	96
15	不就学学齢児童生徒数調査 (第70表)	97
16	学校施設調査 (第71表、第72表)	98
	用語の説明	99

I 調査の概要

この調査は、統計法(平成 19 年法律第 53 号)、統計法施行令(平成 20 年政令第 334 号)および学校基本調査規則(昭和 27 年文部省令第 4 号)に基づいて、毎年実施されているものです。

1 調査の目的

この調査は、学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を明らかにすることを目的としています。

2 調査の期日

平成 27 年 5 月 1 日

3 調査の対象

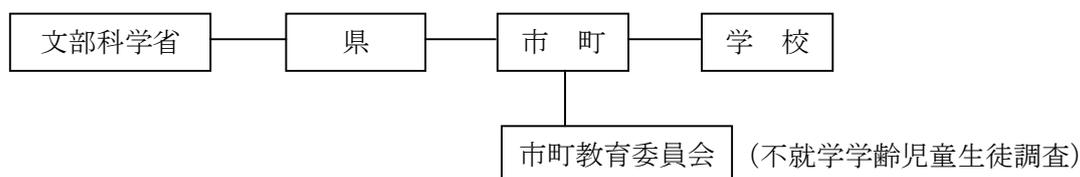
- (1) 学校調査 幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、専修学校および各種学校
- (2) 学校通信教育調査 通信制課程を置く高等学校および中等教育学校
- (3) 不就学学齢児童生徒調査 . . . 不就学の学齢児童および学齢生徒
- (4) 学校施設調査 私立の幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、専修学校および各種学校
公立の幼保連携型認定こども園、専修学校および各種学校
- (5) 卒業後の状況調査 中学校、高等学校、中等教育学校および特別支援学校の中学部・高等部の卒業生

4 調査の種類と主要調査事項等

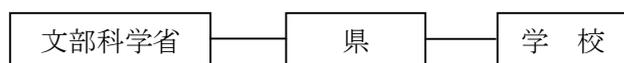
調査の種類	主な調査事項	報告者
学校調査	学級数、在学者数、教職員数、入学者および卒業生数	学校長
学校通信教育調査	学科数、生徒数、教職員数	学校長
不就学学齢児童生徒調査	就学免除・猶予者数、1年以上居所不明者数、前年度中に死亡した学齢児童生徒数	市町教育委員会
学校施設調査	私立学校、公立の幼保連携型認定こども園、専修学校および各種学校の土地、建物の面積	私立学校設置者 または学校長
卒業後の状況調査	中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校(中学部・高等部)卒業生の進路状況	学校長

5 調査の系統

- (1) 市町立および私立の幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、専修学校
および各種学校



- (2) 高等学校、中等教育学校および県立学校



利用上の注意

- 1 この報告書は、学校基本調査規則に基づく、県知事が調査すべき公立および私立の諸学校（幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、専修学校、各種学校）および文部科学大臣が直接調査する国立の学校（幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校）について掲載しました。
- 2 学校数には、分校および休校中の学校も1校として含まれています。
- 3 教員数（本務者）には、充て指導主事、学校に籍を置き教育委員会事務局・教育研究所等に勤務する者、留学者、海外日本人学校派遣者、退職者、産休者、育児休業者、産休代替者、育児休業代替者および教員組合事務専従者等が含まれています。
- 4 年齢は平成27年4月1日現在の満年齢です。
- 5 比率の算出については単位未満を四捨五入しています。このため、構成比の合計が100.0にならない場合があります。
- 6 統計表の符号の用法は、次のとおりです。
 - 「－」 計数がない場合
 - 「0.0」 計数が単位未満の場合
 - 「…」 計数出現があり得ない場合または調査対象とならなかった場合
- 7 全国の数値は、「平成27年度学校基本調査報告書」（文部科学省刊行）によるものです。

II 調査結果の概要

学 校 調 査

1 幼 稚 園

(1) 園数 (表1, 表2)

- ① 幼稚園数は160園で、前年度より33園減少しました。
- ② 設置者別では、国立1園、公立139園、私立20園となっています。
- ③ 園児数(在園者数)別にみると、園児数1～50人が最も多くなっています。

表1 幼稚園の設置者別園数

(単位：園)

年度	国立	公 立				私 立				合計
		県立	市立	町立	公立計	学校法人	その他の法人	個人	私立計	
平成 17	1	-	128 (3)	35 (2)	163 (5)	25	-	1	26	190 (5)
18	1	-	138 (3)	25 (2)	163 (5)	25	-	-	25	189 (5)
19	1	-	137 (3)	25 (2)	162 (5)	25	-	-	25	188 (5)
20	1	-	139 (4)	25 (2)	164 (6)	25	-	-	25	190 (6)
21	1	-	141 (4)	25 (2)	166 (6)	25	-	-	25	192 (6)
22	1	-	148 (4)	16 (2)	164 (6)	25	2	-	27	192 (6)
23	1	-	148 (4)	15 (1)	163 (5)	26	3	-	29	193 (5)
24	1	-	147 (4)	15 (1)	162 (5)	27	4	-	31	194 (5)
25	1	-	144 (3)	15 (1)	159 (4)	28	5	-	33	193 (4)
26	1	-	144 (3)	15 (1)	159 (4)	28	5	-	33	193 (4)
27	1	-	124 (3)	15 (1)	139 (4)	20	-	-	20	160 (4)
増減	0	0	△ 20 (0)	0 (0)	△ 20 (0)	△ 8	△ 5	0	△ 13	△ 33 (0)

注 () 内の数値は分園で内数です。

表2 幼稚園の園児数別園数

(単位：園)

区分	園 児 数 (人)									
	計	0	1～50	51～100	101～150	151～200	201～250	251～300	301～400	401～
計	160	3	48	40	28	28	7	6	-	-
国立	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
公立	139	2	45	39	24	19	5	5	-	-
私立	20	1	3	1	3	9	2	1	-	-

(2) 学級数 (表3)

- ① 学級数(N学級を含む。)は、712学級(国立5学級、公立602学級、私立105学級)で、前年度より198学級減少しました。N学級は9でした。(統計表第1表, 第4表)

(注) N学級とは、学級が設置されているが、5月1日現在在園者がいない学級をいいます。

- ② 在園者のいる703学級を編成方式別にみると、3歳児のみが185学級、4歳児のみが251学級、5歳児のみが253学級、3・4・5歳児の合同が14学級となっています。(統計表第3表)

(3) 園児数 (表3)

- ① 園児数は15,934人で、前年度より3,065人減少しました。
- ② 園児数を設置者別にみると、国立が150人、公立が13,013人、私立が2,771人となっています。公立の占める割合は81.7%で、前年度より2.0ポイント低下しました。(統計表第1表)
- ③ 1学級当たりの園児数は22.4人で、前年度より1.5人増加しました。
- ④ 本務教員1人当たりの園児数は11.2人で、前年度より0.1人減少しました。
- ⑤ 定員充足率は、国立が93.8%、公立が57.4%、私立が81.4%となっています。(統計表第1表)

表3 幼稚園の園数等の推移

区分	園数		学級数	園児数	園児数		本務 教員数	1学級当 たりの園児数	本務教員1 人当たりの 園児数	修了者	就園率
	園	()			男子	女子					
平成 17	190	(5)	859	19,826	10,044	9,782	1,543	23.1	12.8	8,177	56.1
18	189	(5)	872	19,887	10,102	9,785	1,533	22.8	13.0	8,297	57.2
19	188	(5)	882	20,047	10,167	9,880	1,585	22.7	12.6	7,996	55.8
20	190	(6)	888	20,111	10,199	9,912	1,592	22.6	12.6	8,133	55.7
21	192	(6)	890	19,558	9,942	9,616	1,594	22.0	12.3	8,133	56.5
22	192	(6)	887	19,278	9,834	9,444	1,646	21.7	11.7	7,871	55.9
23	193	(5)	891	19,416	9,940	9,476	1,672	21.8	11.6	7,798	56.3
24	194	(5)	920	19,674	10,066	9,608	1,749	21.4	11.2	7,347	55.0
25	193	(4)	917	19,214	9,788	9,426	1,771	21.0	10.8	7,578	54.6
26	193	(4)	910	18,999	9,588	9,411	1,687	20.9	11.3	7,403	53.7
27	160	(4)	712	15,934	8,024	7,910	1,429	22.4	11.2	7,345	53.0
増減	△ 33	(0)	△ 198	△ 3,065	△ 1,564	△ 1,501	△ 258	1.5	△ 0.1	△ 58	△ 0.7

注 1 園数には、休園中の幼稚園も1園として含みます。()は分園で内数です。
 2 学級数には、N学級を含みます。
 3 就園率は、小学校第1学年児童数に占める幼稚園修了者数の割合です。
 ※N学級とは、学級が設置されているが、5月1日現在在園者がいない学級をいいます。

(4) 教員数(表4)

- ① 本務教員数は1,429人で、前年度より258人減少しました。
- ② 男女の割合では、男性教員3.6%、女性教員96.4%で、過去10年間でもほぼ同様の構成比になっています。

表4 幼稚園の本務教員数

年度	計	男性教員		女性教員		割合	
		人	人	人	人	%	%
平成 17	1,543	51	1,492	3.3	96.7		
18	1,533	48	1,485	3.1	96.9		
19	1,585	48	1,537	3.0	97.0		
20	1,592	53	1,539	3.3	96.7		
21	1,594	55	1,539	3.5	96.5		
22	1,646	58	1,588	3.5	96.5		
23	1,672	60	1,612	3.6	96.4		
24	1,749	84	1,665	4.8	95.2		
25	1,771	69	1,702	3.9	96.1		
26	1,687	68	1,619	4.0	96.0		
27	1,429	52	1,377	3.6	96.4		
増減	△ 258	△ 16	△ 242	△ 0.4	0.4		

(5) 修了者数および就園率(表3)

- ① 平成27年3月の幼稚園修了者数は、7,345人(男子3,709人、女子3,636人)で、前年度より58人減少しました。
- ② 本年度の小学校第1学年児童数(13,857人)に占める幼稚園修了者の割合(就園率)は、53.0%で、0.7ポイント低下しています。就園率は、10年前(平成17年度)と比べると、3.1ポイント低下しています。(統計表第1表、第9表)

2 幼保連携型認定こども園

(1) 園数(表5, 表6)

- ① 幼保連携型認定こども園数は41園でした。
- ② 設置者別では、公立19園、私立22園となっています。
- ③ 園児数(在園者数)別にみると、園児数51~100人が最も多くなっています。

表5 幼保連携型認定こども園の設置者別園数

(単位:園)

年度	国立	公立				私立							合計	
		県立	市立	町立	公立計	学校法人	社会福祉法人	財団法人	社団法人	宗教法人	その他の法人	個人		私立計
平成 27	-	-	19	-	19	9	13	-	-	-	-	-	22	41

表6 幼保連携型認定こども園の園児数別園数

(単位:園)

区分	園児数(人)									
	計	0	1~50	51~100	101~150	151~200	201~250	251~300	301~400	401~
計	41	-	3	13	8	10	4	2	1	-
国立	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公立	19	-	1	3	4	5	3	2	1	-
私立	22	-	2	10	4	5	1	-	-	-

(2) 学級数(表7)

- ① 学級数は、252学級(公立146学級、私立106学級)でした。(統計表第5表, 第8表)
- ② 編成方式別にみると、3歳児のみが94学級、4歳児のみが78学級、5歳児のみが76学級、3歳児と4歳児と5歳児の合同が4学級となっています。(統計表第7表)

(3) 園児数(表7)

- ① 園児数は7,267人でした。
- ② 園児数を設置者別でみると、公立が3,950人、私立が3,317人となっています。(統計表第5表)
- ③ 1学級あたりの園児数(3~5歳児)は22.7人でした。
- ④ 本務教育・保育職員1人当たりの園児数(0~5歳児)は7.1人でした。
- ⑤ 定員充足率は、公立78.4%、私立90.5%となっています。(統計表第5表)

表7 幼保連携型認定こども園の園数等

区分	園数	学級数	園児数	男子	女子	本務教育・保育職員数	1学級当たりの園児数(3~5歳児)	本務教育・保育職員1人当たりの園児数(0~5歳)
	園	学級	人	人	人	人	人	人
平成 27	41	252	7,267	3,737	3,530	1,018	22.7	7.1

(4) 教育・保育職員数(表8)

- ① 本務教員数は1,018人でした。
- ② 男女の割合では、男性教育・保育職員4.7%、女性教育・保育職員95.3%でした。

表8 幼保連携型認定こども園の本務教育・保育職員数

年度	計	男性教員	女性教員	男性教員の割合	女性教員の割合
	人	人	人	%	%
平成 27	1,018	48	970	4.7	95.3

3 小 学 校

(1) 学校数(表9, 表10)

- ① 学校数は227校(本校227校、分校0校)で、前年度より3校減少しました。
- ② 設置者別では国立1校、公立225校、私立1校となっています。
- ③ 500人ごとの規模別にみると、0人以上500人未満が163校で71.8%を占めています。

表9 小学校の設置者別学校数

(単位:校)

	国 立	公 立			計	私 立	合 計
		県立	市立	町立			
学校数	1	-	208 (-)	17 (-)	225 (-)	1	227 (-)

注 () 内の数値は分校で内数です。

表10 小学校の規模別学校数の推移

区 分	平成22年度		23		24		25		26		27	
	校	構成比 %	校	構成比 %	校	構成比 %	校	構成比 %	校	構成比 %	校	構成比 %
500 人 未 満	167	70.8	169	71.9	167	71.7	165	71.4	165	71.7	163	71.8
500人以上1,000人未満	65	27.5	62	26.4	61	26.2	60	26.0	59	25.7	57	25.1
1,000 人 以 上	4	1.7	4	1.7	5	2.1	6	2.6	6	2.6	7	3.1
合 計	236	100.0	235	100.0	233	100.0	231	100.0	230	100.0	227	100.0

(2) 児童数(表11, 図1)

- ① 児童数は82,872人で、前年度より585人減少しました。
- ② 1学級当たりの児童数は23.5人で前年度より0.1人減少しています。
- ③ 本務教員1人当たりの児童数は15.4人で、前年度より0.3人減少しています。

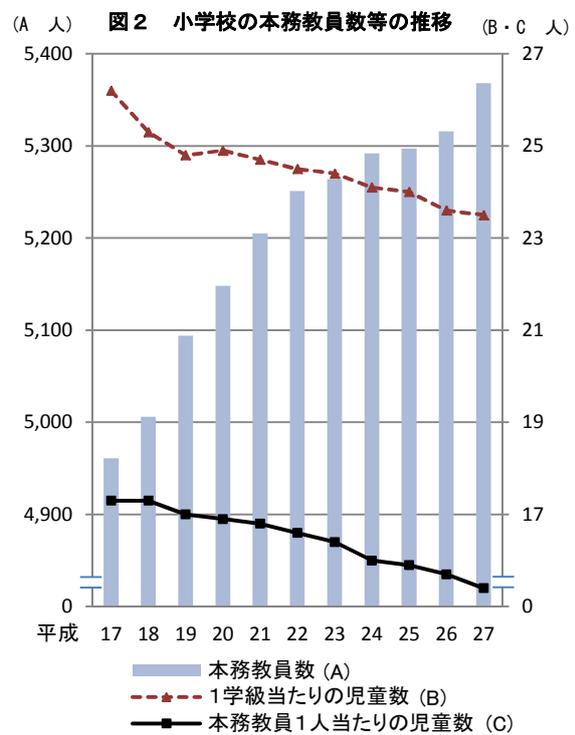
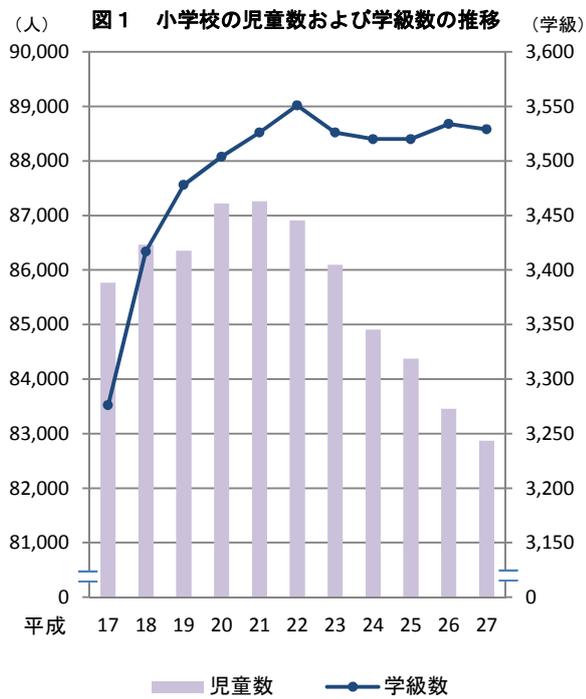
表11 小学校の学校数等の推移

区分	学校数	学級数	児童数	男子	女子	本務教員数	1学級当たりの児童数	本務教員1人当たりの児童数
	校	学級	人	人	人	人	人	人
平成 17	236 (4)	3,276	85,767	43,942	41,825	4,961	26.2	17.3
18	237 (4)	3,417	86,465	44,394	42,071	5,006	25.3	17.3
19	237 (4)	3,478	86,354	44,378	41,976	5,094	24.8	17.0
20	236 (3)	3,504	87,220	44,913	42,307	5,148	24.9	16.9
21	235 (3)	3,526	87,258	44,896	42,362	5,205	24.7	16.8
22	236 (3)	3,551	86,907	44,727	42,180	5,251	24.5	16.6
23	235 (3)	3,526	86,095	44,209	41,886	5,264	24.4	16.4
24	233 (2)	3,520	84,910	43,699	41,211	5,292	24.1	16.0
25	231 (1)	3,520	84,374	43,525	40,849	5,297	24.0	15.9
26	230 (1)	3,534	83,457	43,011	40,446	5,316	23.6	15.7
27	227 (-)	3,529	82,872	42,638	40,234	5,368	23.5	15.4
増減	△ 3 (△1)	△ 5	△ 585	△ 373	△ 212	52	△ 0.1	△ 0.3

注 学校数には休校中の学校も含まれます。() 内は分校で内数です。

(3) 学級数(表11, 図1)

- ① 学級数は3,529学級で、前年度より5学級減少しました。
- ② 学級編成別にみると、単式学級が2,920学級、複式学級が11学級、特別支援学級が598学級となっています。(統計表第12表)



(4) 特別支援学級の在籍児童数および学級数(表12)

- ① 特別支援学級の在籍児童数は2,351人で、前年度より134人増加しています。
- ② 在籍児童数では知的障害が最も多く、58.3%を占めています。

表12 小学校の特別支援学級の種類別学級数および児童数

(単位：人、学級)

区 分	児 童 数						計	学級数
	1年	2年	3年	4年	5年	6年		
知的障害	221	219	249	226	242	213	1,370	276
肢体不自由	11	11	6	12	15	8	63	49
病弱・身体虚弱	8	5	11	4	8	5	41	30
弱 視	2	3	3	2	6	5	21	19
難 聴	3	9	4	4	1	5	26	24
言語障害	-	-	-	-	-	-	-	-
情緒障害	135	134	146	132	137	146	830	200
合 計	380	381	419	380	409	382	2,351	598

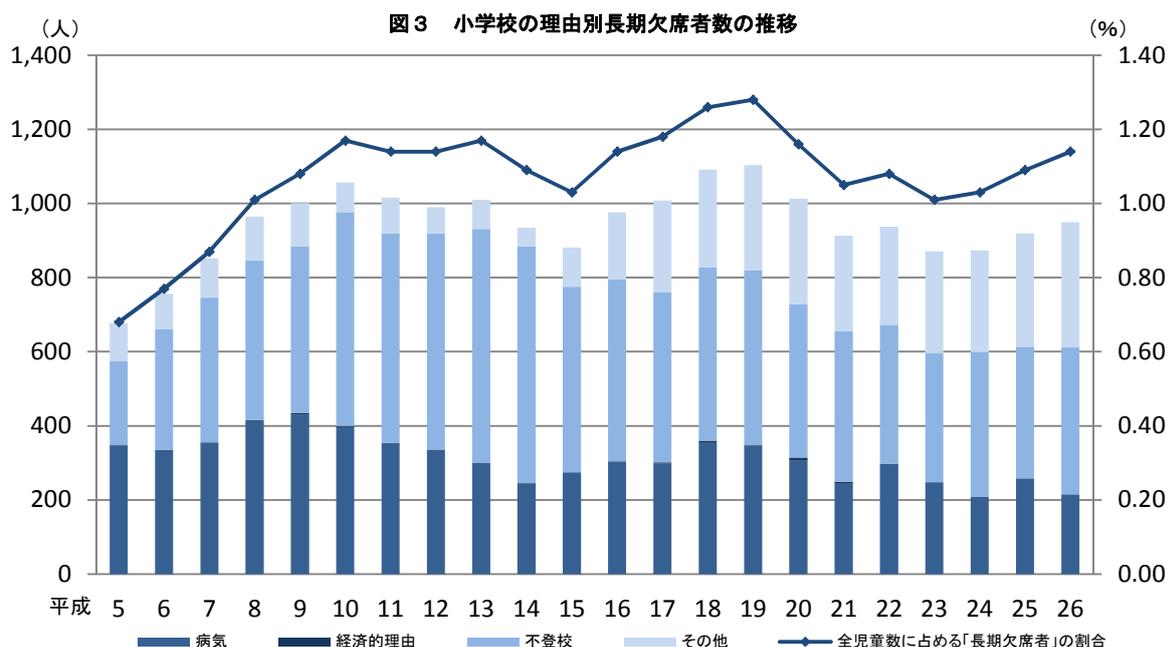
(5)長期欠席者数(表13, 図3)

- ① 平成26年度間(平成26年4月1日から平成27年3月31日までの1年間)の30日以上の長期欠席者数は949人で、前年度間より30人増加しました。
- ② 全児童数に占める割合は1.14%で、前年度間より0.05ポイント上昇しました。
- ③ 理由別では不登校が397人と最も多く、全体の41.8%を占めています。

表13 小学校の理由別長期欠席者数

(単位：人、%)

年度間	合計	病気	経済的理由	不登校	長期欠席者に占める割合	その他	全児童数に占める「長期欠席者」の割合
平成 5	677	346	2	227	33.5	102	0.68
6	756	332	3	327	43.3	94	0.77
7	852	355	1	390	45.8	106	0.87
8	965	416	-	431	44.7	118	1.01
9	1,001	430	4	451	45.1	116	1.08
10	1,057	397	3	577	54.6	80	1.17
11	1,016	354	-	565	55.6	97	1.14
12	990	335	1	583	58.9	71	1.14
13	1,010	300	-	631	62.5	79	1.17
14	935	244	1	639	68.3	51	1.09
15	881	275	-	500	56.8	106	1.03
16	976	302	2	492	50.4	180	1.14
17	1,008	298	3	459	45.5	248	1.18
18	1,092	354	6	468	42.9	264	1.26
19	1,104	346	2	471	42.7	285	1.28
20	1,013	306	8	414	40.9	285	1.16
21	913	244	5	406	44.5	258	1.05
22	937	298	-	375	40.0	264	1.08
23	871	248	-	349	40.1	274	1.01
24	874	209	-	390	44.6	275	1.03
25	919	258	-	355	38.6	306	1.09
26	949	215	-	397	41.8	337	1.14
増減	30	△ 43	0	42	3.2	31	0.05



(6) 教員数(表14, 図2)

- ① 本務教員数は5,368人で、前年度より52人増加しました。
- ② 男女の割合では、男性教員37.4%、女性教員62.6%となっています。
- ③ 本務教員数は、年々増加しており、10年前(4,961人)と比べると8.2%増となっています。

表14 小学校の本務教員数

年度	計	男性教員	女性教員	男性教員の割合	女性教員の割合
	人	人	人	%	%
平成 17	4,961	1,832	3,129	36.9	63.1
18	5,006	1,863	3,143	37.2	62.8
19	5,094	1,908	3,186	37.5	62.5
20	5,148	1,928	3,220	37.5	62.5
21	5,205	1,928	3,277	37.0	63.0
22	5,251	1,952	3,299	37.2	62.8
23	5,264	1,961	3,303	37.3	62.7
24	5,292	1,980	3,312	37.4	62.6
25	5,297	1,988	3,309	37.5	62.5
26	5,316	2,000	3,316	37.6	62.4
27	5,368	2,006	3,362	37.4	62.6
増減	52	6	46	△ 0.2	0.2

4 中 学 校

(1) 学校数(表15, 表16)

- ① 学校数は107校で、前年度と同数でした。
- ② 設置者別では国立1校、公立100校、私立6校となっています。
- ③ 500人ごとの規模別にみると、0人以上500人未満が74校で69.2%を占めています。

表15 中学校の設置者別学校数

(単位:校)

	国 立	公 立			計	私 立	合 計
		県立	市立	町立			
学校数	1	3	90 (-)	7 (-)	100 (-)	6	107 (-)

注 () 内の数値は分校で内数です。

表16 中学校の規模別学校数の推移

区 分	平成22年度		23		24		25		26		27	
	校	構成比 %	校	構成比 %	校	構成比 %	校	構成比 %	校	構成比 %	校	構成比 %
500 人 未 満	75	70.1	75	70.1	75	70.1	74	69.2	75	70.1	74	69.2
500人以上1,000人未満	32	29.9	32	29.9	32	29.9	33	30.8	30	28.0	31	29.0
1,000 人 以 上	-	0.0	-	0.0	-	0.0	-	0.0	2	1.9	2	1.9
合 計	107	100	107	100	107	100	107	100	107	100	107	100

(2) 生徒数(表17, 図4)

- ① 生徒数は43,119人で、前年度より90人減少しました。
- ② 1学級当たりの生徒数は27.2人で、前年度より0.1人減少しています。
- ③ 本務教員1人当たりの生徒数は13.8人で、前年度より0.1人減少しています。

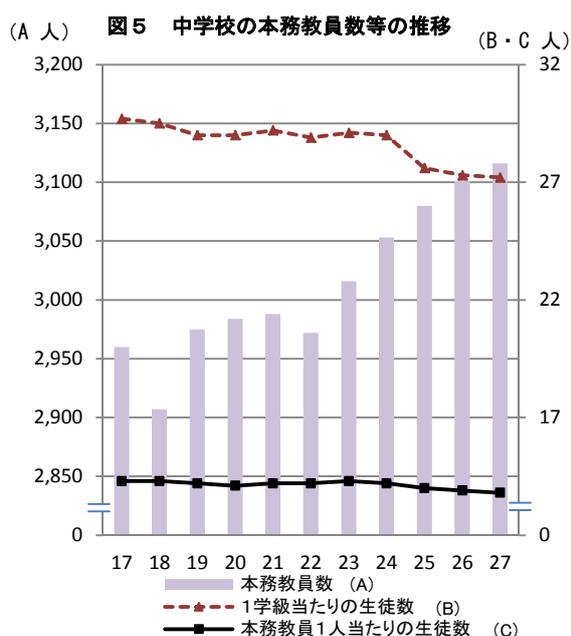
表17 中学校の学校数等の推移

区分	学校数	学級数	生徒数	男子	女子	本務教員数	1学級当たりの生徒数	本務教員1人当たりの生徒数
	校	学級	人	人	人	人	人	人
平成 17	106 (1)	1,422	42,261	21,729	20,532	2,960	29.7	14.3
18	106 (1)	1,410	41,581	21,368	20,213	2,907	29.5	14.3
19	107 (1)	1,452	42,133	21,551	20,582	2,975	29.0	14.2
20	107 (1)	1,446	41,958	21,392	20,566	2,984	29.0	14.1
21	107 (1)	1,452	42,412	21,752	20,660	2,988	29.2	14.2
22	107 (1)	1,459	42,232	21,766	20,466	2,972	28.9	14.2
23	107 (1)	1,477	43,011	22,174	20,837	3,016	29.1	14.3
24	107 (1)	1,490	43,221	22,205	21,016	3,053	29.0	14.2
25	107 (-)	1,564	43,237	22,168	21,069	3,080	27.6	14.0
26	107 (-)	1,585	43,209	22,168	21,041	3,101	27.3	13.9
27	107 (-)	1,588	43,119	22,229	20,890	3,116	27.2	13.8
増減	0 (0)	3	△ 90	61	△ 151	15	△ 0.1	△ 0.1

注 学校数には休校中の学校も含まれます。()内は分校で内数です。

(3) 学級数(表17, 図4)

- ① 学級数は、1,588学級で、前年度より3学級増加しました。
- ② 学級編成別にみると、単式学級が1,344学級、複式学級が0学級、特別支援学級が244学級となっています。(統計表第18表)



(4) 特別支援学級の在籍生徒数および学級数(表18)

- ① 特別支援学級の在籍児童数は941人で、前年度より46人増加しています。
- ② 在籍生徒数では知的障害が最も多く、63.1%を占めています。

表18 中学校の特別支援学級の種類別学級数および生徒数

(単位：人、学級)

区 分	生 徒 数				学級数
	1年	2年	3年	計	
知的障害	185	208	201	594	123
肢体不自由	6	6	5	17	16
病弱・身体虚弱	6	6	-	12	12
弱 視	-	-	1	1	1
難 聴	4	4	2	10	10
言語障害	-	-	-	-	-
情緒障害	112	112	83	307	82
合 計	313	336	292	941	244

(5) 長期欠席者数(表19, 図6)

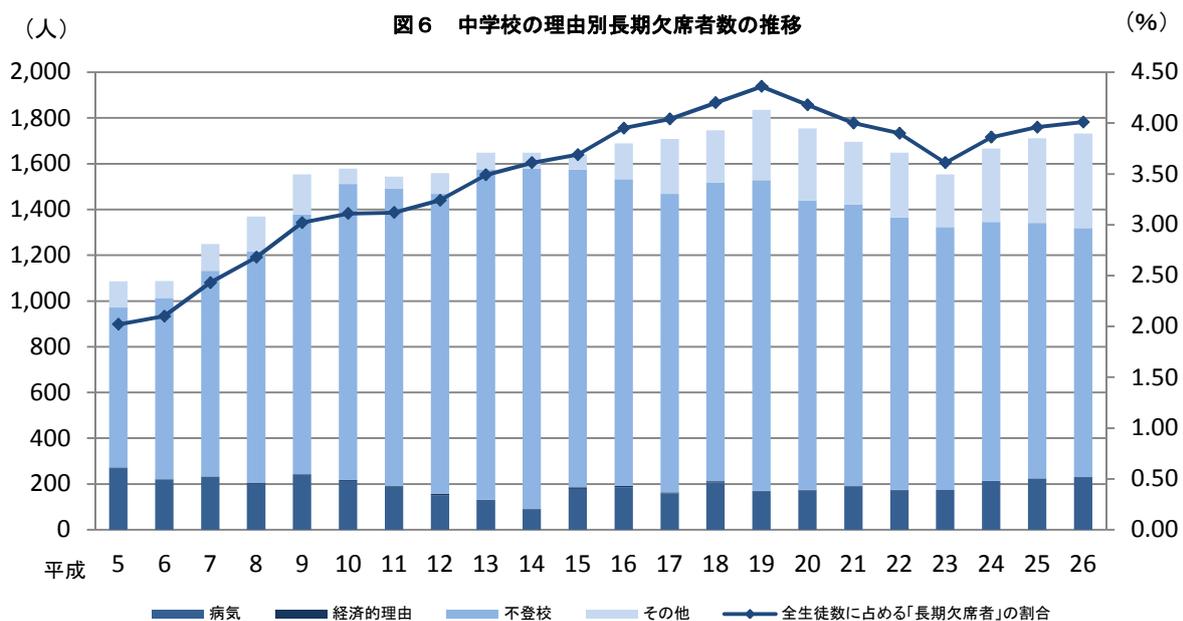
- ① 平成26年度間(平成26年4月1日から平成27年3月31日までの1年間)の30日以上長期欠席者数は1,732人で、前年度間より21人増加しました。
- ② 全生徒数に占める割合は4.01%で、前年度間より0.05ポイント上昇しました。
- ③ 理由別では、不登校が1,089人と最も多く、全体の62.9%を占めています。次いで、その他が413人、病気が230人の順となっており、経済的理由による長期欠席者はありませんでした。

(注)「その他」とは、病気、経済的理由、不登校のいずれにも該当しない理由によるものをいいます。

表19 中学校の理由別長期欠席者数

(単位: 人, %)

年度間	合計	病気	経済的理由	不登校	長期欠席者に占める割合	その他	全生徒数に占める「長期欠席者」の割合
平成 5	1,086	269	3	700	64.5	114	2.02
6	1,087	218	3	792	72.9	74	2.10
7	1,249	231	2	899	72.0	117	2.43
8	1,370	199	5	1,013	73.9	153	2.68
9	1,554	240	3	1,134	73.0	177	3.02
10	1,578	214	4	1,293	81.9	67	3.11
11	1,544	189	4	1,298	84.1	53	3.12
12	1,559	149	7	1,313	84.2	90	3.24
13	1,648	131	-	1,445	87.7	72	3.49
14	1,649	88	2	1,489	90.3	70	3.61
15	1,640	179	6	1,390	84.8	65	3.69
16	1,689	186	5	1,342	79.5	156	3.95
17	1,709	159	4	1,305	76.4	241	4.04
18	1,746	206	6	1,307	74.9	227	4.20
19	1,836	169	1	1,359	74.0	307	4.36
20	1,754	172	2	1,265	72.1	315	4.18
21	1,696	190	1	1,230	72.5	275	4.00
22	1,648	173	1	1,191	72.3	283	3.90
23	1,554	176	-	1,147	73.8	231	3.61
24	1,667	213	-	1,132	67.9	322	3.86
25	1,711	223	1	1,117	65.3	370	3.96
26	1,732	230	-	1,089	62.9	413	4.01
増減	21	7	△1	△28	△2.4	43	0.05



(6) 教員数(表20)

- ① 本務教員数は3,116人で、前年度より15人増加しました。
- ② 男女の割合では、男性教員が57.9%、女性教員が42.1%となっています。
- ③ 本務教員数は、10年前(2,960人)と比べると5.3%増加しています。

表20 中学校の本務教員数

年度	計	男性教員	女性教員	男性教員の割合	女性教員の割合
	人	人	人	%	%
平成 17	2,960	1,747	1,213	59.0	41.0
18	2,907	1,726	1,181	59.4	40.6
19	2,975	1,759	1,216	59.1	40.9
20	2,984	1,754	1,230	58.8	41.2
21	2,988	1,745	1,243	58.4	41.6
22	2,972	1,755	1,217	59.1	40.9
23	3,016	1,767	1,249	58.6	41.4
24	3,053	1,793	1,260	58.7	41.3
25	3,080	1,805	1,275	58.6	41.4
26	3,101	1,795	1,306	57.9	42.1
27	3,116	1,804	1,312	57.9	42.1
増減	15	9	6	0.0	0.0

5 高等学校

a 全日制・定時制課程

(1) 学校数(表21)

- ① 学校数は59校で、前年度と同数でした。
- ② 設置者別では、公立49校、私立10校となっています。
- ③ 課程別では、全日制のみが50校(公立41校、私立9校)、定時制のみが3校(公立3校)、全日制と定時制の両方ある併置校が6校(公立5校、私立1校)となっています。

表21 高等学校の設置者別学校数

(単位:校)

設置者別	公立				私立				合計
	全日制	定時制	併置	計	全日制	定時制	併置	計	
学校数	41	3	5	49	9	-	1	10	59

(2) 入学状況(表22)

- ① 高等学校入学者数は13,416人で、前年度より230人減少しました。(統計表第22表)
- ② 入学志願者は26,501人で、前年度より186人減少しました。
- ③ 志願倍率(入学志願者の入学定員に対する倍率)は全体で1.92倍で、前年度と同率でした。
- ④ 入学者のうち他府県所在中学校卒業生数は、403人(男子251人、女子152人)で、前年度より7人増加しました。(統計表第22表)
- ⑤ 入学者のうち過年度中学校卒業生数は、49人(男子33人、女子16人)で、前年度より8人減少しました。(統計表第22表)

表22 高等学校の課程別入学者数等

区分	入学者数			対前年差	入学 志願者数	対前年差	志願倍率	入学率	入学定員
	男子	女子							
公立全日制	10,518	5,263	5,255	△ 128	14,467	△ 167	1.37	72.7	10,560
私立全日制	2,483	1,388	1,095	△ 106	11,173	△ 44	4.01	22.2	2,785
公立定時制	254	173	81	14	326	53	1.16	77.9	280
私立定時制	161	37	124	△ 10	535	△ 28	3.34	30.1	160
計	13,416	6,861	6,555	△ 230	26,501	△ 186	1.92	50.6	13,785

注 志願倍率・(倍) = $\frac{\text{入学志願者数}}{\text{入学定員}}$ 入学率 (%) = $\frac{\text{入学者数}}{\text{入学志願者数}} \times 100$

(3) 生徒数(表23)

- ① 生徒数は39,755人で、前年度より245人増加しました。
- ② 設置者別では、公立31,715人、私立8,040人となっています。(統計表第21表)
- ③ 本務教員1人当たりの生徒数は、13.9人で、前年度より0.1人増加しました。

表23 高等学校(全日制、定時制課程)の学校数等の推移

年度	学 校 数				生 徒 数						本務教員 数	本務教員1 人当たりの 生徒数
	計	全日制	定時制	併置	計	男子	女子	全日制	定時制	定時制 の割合		
平成 17	58	50	4	4	40,782	20,835	19,947	39,484	1,298	3.2	2,915	14.0
18	58	51	4	3	39,892	20,429	19,463	38,553	1,339	3.4	2,853	14.0
19	58	51	4	3	38,676	19,800	18,876	37,354	1,322	3.4	2,817	13.7
20	58	51	3	4	38,431	19,783	18,648	37,097	1,334	3.5	2,797	13.7
21	58	51	3	4	38,126	19,580	18,546	36,795	1,331	3.5	2,768	13.8
22	58	51	3	4	38,706	19,771	18,935	37,354	1,352	3.5	2,802	13.8
23	58	51	3	4	38,606	19,699	18,907	37,303	1,303	3.4	2,784	13.9
24	58	51	3	4	38,954	19,900	19,054	37,632	1,322	3.4	2,806	13.9
25	59	52	3	4	38,838	19,965	18,873	37,565	1,273	3.3	2,810	13.8
26	59	50	3	6	39,510	20,323	19,187	38,237	1,273	3.2	2,872	13.8
27	59	50	3	6	39,755	20,429	19,326	38,459	1,296	3.3	2,868	13.9
増減	0	0	0	0	245	106	139	222	23	0.1	△ 4	0.1

注 生徒数には、専攻科生徒を含みます。

表24 高等学校(全日制・定時制課程)(本科)の課程学科別生徒数

(人)

区 分	全 日 制			定 時 制		
	公立	私立	合計	公立	私立	合計
普 通 科	21,379	6,629	28,008	551	345	896
農 業 に 関 す る 学 科	1,225	-	1,225	-	-	-
工 業 に 関 す る 学 科	2,257	-	2,257	233	-	233
商 業 に 関 す る 学 科	1,550	79	1,629	26	-	26
家 庭 に 関 す る 学 科	461	141	602	-	114	114
福 祉 に 関 す る 学 科	38	67	105	-	-	-
そ の 他 の 学 科	581	96	677	-	-	-
総 合 学 科	3,387	569	3,956	27	-	27
合 計	30,878	7,581	38,459	837	459	1,296

図7 高等学校の学科別生徒数割合
(本科全日制)

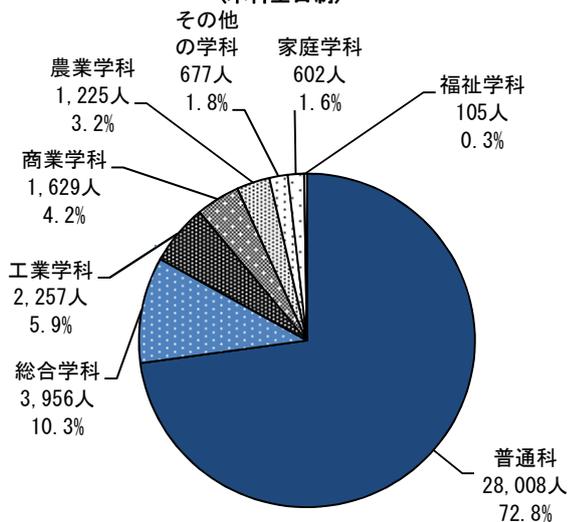


図8 高等学校の学科別生徒数割合
(本科定時制)

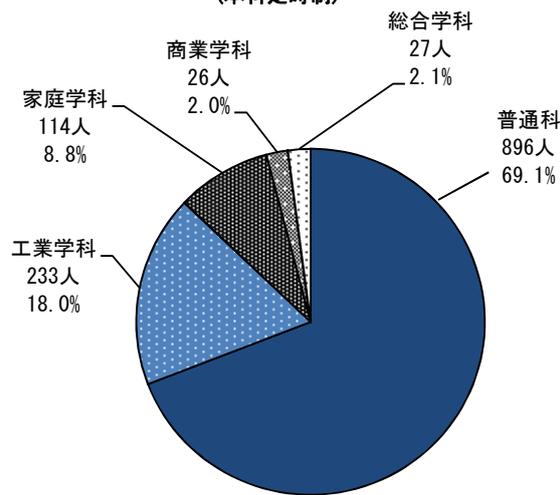
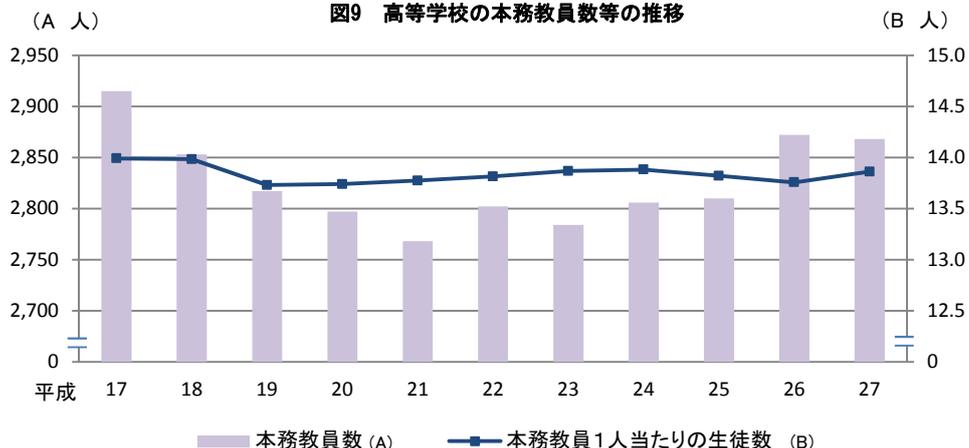


図9 高等学校の本務教員数等の推移



(4) 教職員数(表25)

- ① 本務教員数は、2,868人で、前年度より4人減少しました。
- ② 本務教員数は、10年前の平成17年度(2,915人)と比べると、1.6%減少しています。
- ③ 職員数は、520人で、前年度より23人減少しています。(統計表第28表)

表25 高等学校の本務教員数

年度	計	男性教員	女性教員	男性教員の割合	女性教員の割合
	人	人	人	%	%
平成 17	2,915	2,090	825	71.7	28.3
18	2,853	2,053	800	72.0	28.0
19	2,817	2,015	802	71.5	28.5
20	2,797	1,996	801	71.4	28.6
21	2,768	1,978	790	71.5	28.5
22	2,802	1,982	820	70.7	29.3
23	2,784	1,945	839	69.9	30.1
24	2,806	1,938	868	69.1	30.9
25	2,810	1,931	879	68.7	31.3
26	2,872	1,954	918	68.0	32.0
27	2,868	1,961	907	68.4	31.6
増減	△ 4	7	△ 11	0.4	△ 0.4

b 通信制課程

(1) 学校数(表26)

学校数は4校で、前年度と同数でした。

(2) 生徒数(表26)

生徒数は1,538人(男子807人、女子731人)で、前年度より25人減少しました。(統計表第65表)

(3) 教員数(表26)

本務教員数は50人(男子33人、女子17人)で、前年度と同数でした。(統計表第68表)

表26 高等学校（通信制課程）の学校数等の推移

年度	学校数	生徒数		本務教員数	
		人	対前年度増加率 %	人	対前年度増加率 %
平成 17	3	1,853	2.0	42	2.4
18	3	1,882	1.6	41	△ 2.4
19	3	1,800	△ 4.4	40	△ 2.4
20	4	1,909	6.1	61	52.5
21	4	1,839	△ 3.7	53	△ 13.1
22	4	1,783	△ 3.0	57	7.5
23	4	1,752	△ 1.7	52	△ 8.8
24	4	1,691	△ 3.5	55	5.8
25	4	1,612	△ 4.7	48	△ 12.7
26	4	1,563	△ 3.0	50	4.2
27	4	1,538	△ 1.6	50	0.0
増減	0	△ 25	1.4	0	△ 4.2

6 特別支援学校

(1) 学校数(表27)

- ① 学校数は16校で、前年度と同数でした。(統計表第30表)
- ② 設置者別では、国立1校、県立15校となっています。

(2) 在学者および学級数(表27)

- ① 在学者は2,258人(男子1,479人、女子779人)で、前年度より74人増加しました。
- ② 学級数は539学級で、前年度より8学級増加しています。

(3) 教職員数(表27)

- ① 本務教員数は1,305人(男子497人、女子808人)で、前年度より21人増加しました。(統計表第35表)
- ② 本務職員数は161人(男子83人、女子78人)で、前年度より3人減少しました。(統計表第36表)

(注)「職員」は事務職員、技術職員、寄宿舎指導員、実習助手、養護職員(看護師等)、学校栄養職員、学校給食調理従業員、用務員等をいいます。

(4) 通学状況(統計表第34表)

在学者の通学状況をみると、家庭から通学している者が2,087人で最も多くなっています。

表27 特別支援学校の学校数等の推移

年度	学校数	学級数	在学者数	本務教員数
	校	学級	人	人
平成 17	13	400	1,346	961
18	14	418	1,440	1,002
19	15	430	1,530	1,024
20	15	455	1,618	1,058
21	15	460	1,706	1,084
22	15	470	1,853	1,109
23	15	499	1,984	1,180
24	15	512	2,077	1,203
25	16	518	2,126	1,256
26	16	531	2,184	1,284
27	16	539	2,258	1,305
増減	0	8	74	21

注 生徒数には、専攻科生徒を含みます。

7 専 修 学 校

(1) 学校数(統計表第37表)

- ① 学校数は26校で、前年度より1校減少しました。
- ② 設置者別では、公立6校、私立20校となっています。

(2) 生徒数(表28, 統計表第37表)

- ① 生徒数は2,402人(男子824人、女子1,578人)で、前年度より19人減少しています。
- ② 設置者別では、公立が966人、私立が1,436人で、私立の占める割合は59.8%となっています。

(3) 教員数(統計表第38表)

- ① 本務教員数は213人(男子66人、女子147人)で、前年度より1人増加しました。
- ② 設置者別にみると、公立が77人、私立が136人となっています。

表28 専修学校の学科別生徒数

学 科 名	生 徒 数	割 合	学 科 名	生 徒 数	割 合
	人	%		人	%
工 業 関 係 そ の 他	25	1.0	理 学 ・ 作 業 療 法	259	10.8
農 業 関 係 そ の 他	46	1.9	介 護 福 祉	24	1.0
農 業 関 係 そ の 他	71	3.0	情 報	22	0.9
看 護	1,425	59.3	和 洋 裁	42	1.7
准 看 護	63	2.6	ス ポ ー ツ	129	5.4
歯 科 衛 生	102	4.2	文 化 教 養 関 係 そ の 他	90	3.7
歯 科 技 工	16	0.7			
柔 道 整 復	88	3.7	合 計	2,402	100.0

8 各 種 学 校

(1) 学校数(統計表第43表)

- ① 学校数は11校で、前年度より1校減少しました。
- ② 設置者別では、11校すべて私立となっています。

(2) 生徒数(表29, 統計表第43表)

生徒数は859人(男子440人、女子419人)で、前年度より60人減少しています。

(3) 教員数(統計表第46表)

本務教員数は79人(男子46人、女子33人)で、前年度より2人減少しました。

表29 各種学校の課程別生徒数

課 程 名	生 徒 数	割 合	課 程 名	生 徒 数	割 合
	人	%		人	%
電 子 計 算 機	17	2.0	自 動 車 操 縦	676	78.7
准 看 護	24	2.8	外 国 人 学 校	142	16.5
			合 計	859	100.0

不_レ就_レ学_レ学_レ齡_レ児_レ童_レ生_レ徒_レ調_レ査

1 就_レ学_レ免_レ除_レ者_レお_レよ_レび_レ就_レ学_レ猶_レ予_レ者_レ(表30, 統計表第70表)

学校教育法第23条および同法第39条第3項に規定する就学の免除または猶予を受けた学齡児童数生徒数は、就学免除者が8人(児童3人、生徒5人)、就学猶予者が0人でした。

2 居_レ所_レ不_レ明_レ者_レお_レよ_レび_レ死_レ亡_レ者_レ(表30, 統計表第70表)

1年以上居所不明者数は0人でした。また、平成26年度間の学齡児童生徒死亡者数は児童3人(前年度4人)、生徒0人(同0人)でした。

表30 不_レ就_レ学_レ学_レ齡_レ児_レ童_レ生_レ徒_レ数_レの_レ推_レ移_レ(小_レ学_レ校_レ・中_レ学_レ校_レの_レ合_レ計)

(単位：人)

区 分／調査年度	平成22年度	23	24	25	26	27
就 学 免 除 者	3	4	5	6	5	8
就 学 猶 予 者	-	1	1	-	-	-
1年以上居所不明者	8	8	10	7	8	-
学齡児童生徒死亡者	7	2	3	4	4	3

卒業後の状況調査

1 中学校卒業生

(1) 卒業生数(表31)

- ① 平成27年3月の中学校卒業生数は14,411人で、前年度より126人減少しました。
- ② 卒業生数は、10年前の平成17年3月(14,515人)と比べると、104人減少しました。

表31 中学校の状況別卒業生数

卒業年月	卒業生総数	(単位:人、%)								A B C Dのうち就職者(再掲)	高等学校等進学率	卒業生に占める就職者の割合
		A 高等学校等進学者	B 専修学校(高等課程)進学者	C 専修学校(一般課程)等入学者	D 公共職業能力開発施設等入学者	E 就職者	F 左記以外の者	G 不詳・死亡の者				
17年3月	14,515	14,252	3	-	20	74	160	6	13	98.2	0.6	
18年3月	14,370	14,084	7	1	23	83	169	3	6	98.0	0.6	
19年3月	13,922	13,675	9	1	12	65	160	-	3	98.2	0.5	
20年3月	13,988	13,745	5	2	24	78	134	-	4	98.3	0.6	
21年3月	13,746	13,531	4	2	23	51	135	-	5	98.4	0.4	
22年3月	14,439	14,254	5	1	19	33	126	1	3	98.7	0.2	
23年3月	13,773	13,621	4	1	8	33	106	-	2	98.9	0.3	
24年3月	14,227	14,068	2	2	10	28	116	1	5	98.9	0.2	
25年3月	14,281	14,121	4	5	12	29	109	1	7	98.9	0.3	
26年3月	14,537	14,366	13	6	9	35	107	1	4	98.8	0.3	
27年3月	14,411	14,251	10	7	9	24	110	-	3	98.9	0.2	
男子	7,345	7,250	-	4	9	21	61	-	3	98.7	0.3	
女子	7,066	7,001	10	3	-	3	49	-	-	99.1	0.0	
増減	△126	△115	△3	1	0	△11	3	△1	△1	0.1	△0.1	
構成比	100.0	98.9	0.1	0.0	0.1	0.2	0.8	0.0	

(2) 高等学校等進学者(表31)

- ① 高等学校等進学者は14,251人で、前年度より115人減少しました。
- ② 高等学校等進学率は98.9%で、前年度より0.1ポイント上昇しました。
- ③ 高等学校等進学率を全国平均(98.5%)と比べると、0.4ポイント上回りました。
- ④ 他県への高等学校等進学者は939人で、高等学校等進学者全体の6.6%を占めており、前年度より0.1ポイント上昇しました。(統計表第48表)

図10 中学校卒業生の高等学校等進学者の内訳

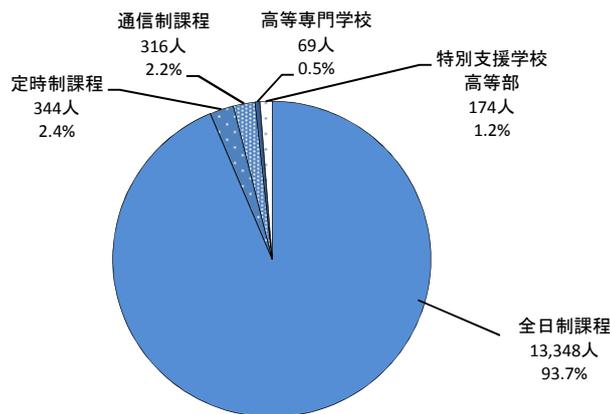
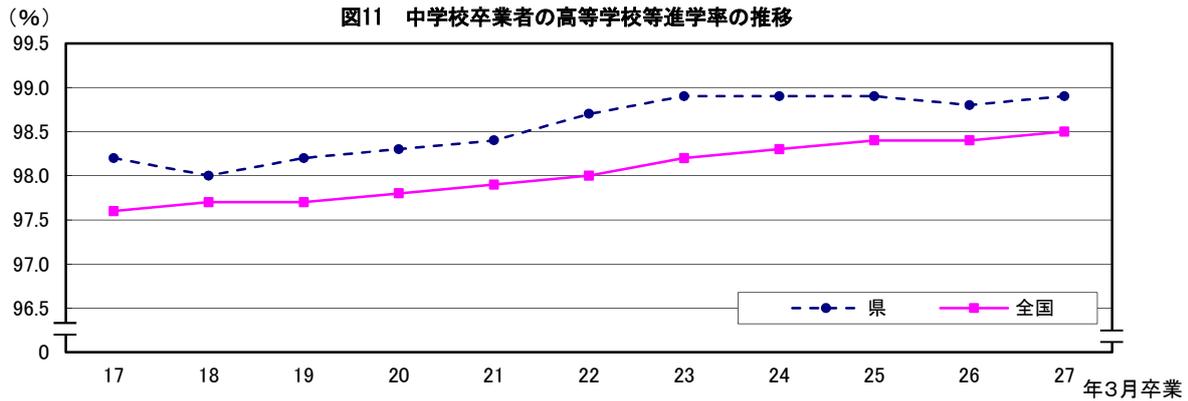


表32 中学校の高等学校等入学志願状況および入学状況

(単位:人、%)

区分	卒業生総数	高等学校等進学者	高等学校等進学率	高等学校等入学志願者	高等学校等進学志願率	高等学校等進学者(通信制課程等を除く)	入学率	他県への進学者	他県への進学率
	A	B	C(B/A)	D	E(D/A)	F	G(F/D)	H	I(H/B)
計	14,411	14,251	98.9	14,001	97.2	13,935	99.5	939	6.6
男子	7,345	7,250	98.7	7,137	97.2	7,104	99.5	505	7.0
女子	7,066	7,001	99.1	6,864	97.1	6,831	99.5	434	6.2

注 D、E、F、Gには、高等学校別科、通信制課程および特別支援学校高等部別科を含みません。



(3) 専修学校(高等課程)進学者(表31)

- ① 専修学校(高等課程)進学者は10人で、前年度より3人減少しました。
- ② 卒業生全体に占める割合は0.1%で、前年度と同率でした。

(4) 専修学校(一般課程)等入学者(表31)

- ① 専修学校(一般課程)等入学者は7人で、前年度より1人増加しました。
- ② 卒業生全体に占める割合は0.0%で、前年度と同率でした。

(5) 公共職業能力開発施設等入学者(表31)

- ① 公共職業能力開発施設等入学者数は9人で、前年度と同数でした。
- ② 卒業生全体に占める割合は0.1%で、前年度と同率でした。

(6) 就職者(表31)

- ① 就職者総数(就職者に、高等学校等に進学しながら就職している者を加えたもの)は27人で、前年度より12人減少しました。
- ② 卒業生に占める就職者の割合は0.2%で、前年度より0.1ポイント低下しました。
- ③ 卒業生に占める就職者の割合を全国平均(0.4%)と比べると、0.2ポイント下回りました。

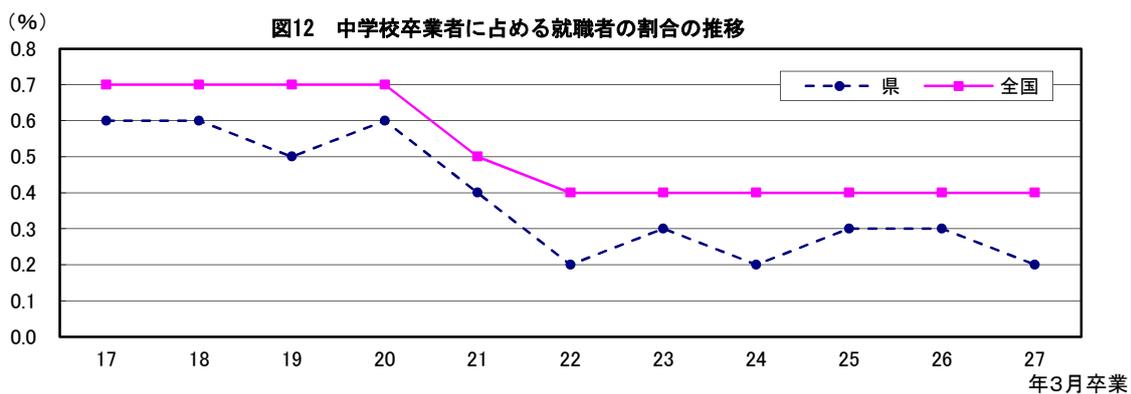


図13 中学校卒業者の就職先別就職者数

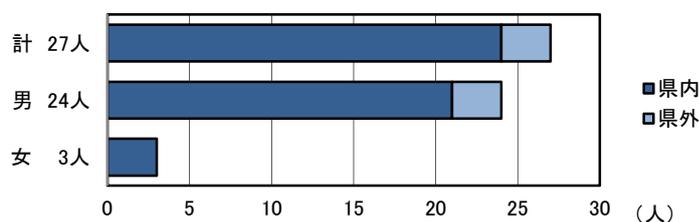
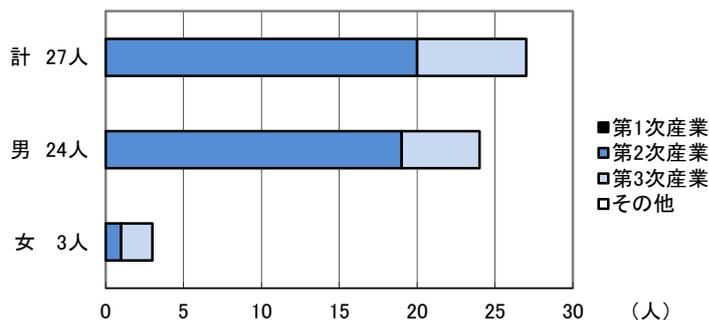


図14 中学校卒業者の産業別就職者数



2 高等学校卒業者

a 全日制・定時制課程

(1) 卒業生数(表33)

- ① 平成27年3月の高等学校卒業生数は12,360人で、前年度より278人増加しました。
- ② 卒業生数は、10年前の平成17年3月(13,553人)と比べると、1,193人減少しました。

表33 高等学校(全日制・定時制)の状況別卒業生数

(単位:人、%)

卒業年月	卒業生総数	A 大学等 進学者	B 専修学校 (高等課程) 進学者	C 専修学校 等入学者	D 公共職業能 力開発施設 等入学者	E 就職者	F 一時的な 仕事に 就いた者	G 左記以外 の者	H 不詳・死亡 の者	ABCDの うち就職者 (再掲)	大学等 進学率	卒業生に占 める就職者 の割合
17年3月	13,553	7,055	2,414	639	112	2,213	387	733	-	-	52.1	16.3
18年3月	13,225	7,084	2,240	605	105	2,232	324	635	-	-	53.6	16.9
19年3月	13,211	7,333	2,092	581	88	2,302	277	538	-	2	55.5	17.4
20年3月	12,399	7,044	1,877	534	64	2,232	161	487	-	-	56.8	18.0
21年3月	12,369	7,317	1,680	536	68	2,027	224	516	1	2	59.2	16.4
22年3月	12,092	7,123	1,763	499	91	1,847	263	506	-	2	58.9	15.3
23年3月	12,186	7,067	1,805	518	95	1,968	258	475	-	-	58.0	16.1
24年3月	12,067	6,918	1,799	465	78	2,057	255	495	-	2	57.3	17.1
25年3月	12,690	7,137	2,082	519	71	2,101	262	518	-	-	56.2	16.6
26年3月	12,082	6,745	1,965	474	93	2,108	232	465	-	1	55.8	17.5
27年3月	12,360	6,865	2,049	431	73	2,283	195	463	1	1	55.5	18.5
男子	6,288	3,419	814	326	68	1,364	60	236	1	-	54.4	21.7
女子	6,072	3,446	1,235	105	5	919	135	227	-	1	56.8	15.2
増減	278	120	84	△ 43	△ 20	175	△ 37	△ 2	1	0	△ 0.3	1.0
構成比	100.0	55.5	16.6	3.5	0.6	18.5	1.6	3.7	0.0
全日制	12,068	6,833	2,003	431	70	2,160	140	430	1	1	56.6	17.9
定時制	292	32	46	-	3	123	55	33	-	-	11.0	42.1

(2) 大学等進学者(表33)

- ① 大学・短期大学等へ進学した者は6,865人で、前年度より120人増加しました。
- ② 大学等進学率は55.5%で、前年度より0.3ポイント低下しました。
- ③ 大学等進学率を全国平均(54.5%)と比べると、1.0ポイント上回りました。
- ④ 大学等進学率は、全国12位(前年度11位)でした。

図15 高等学校卒業者の大学等進学者の内訳

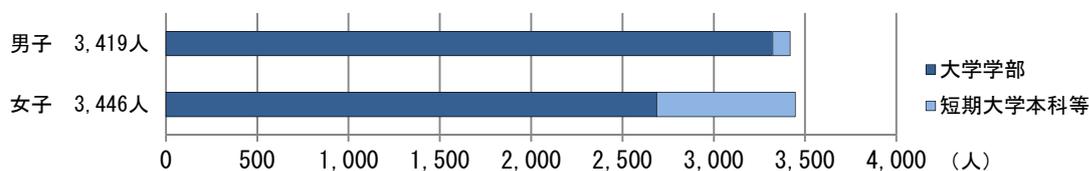
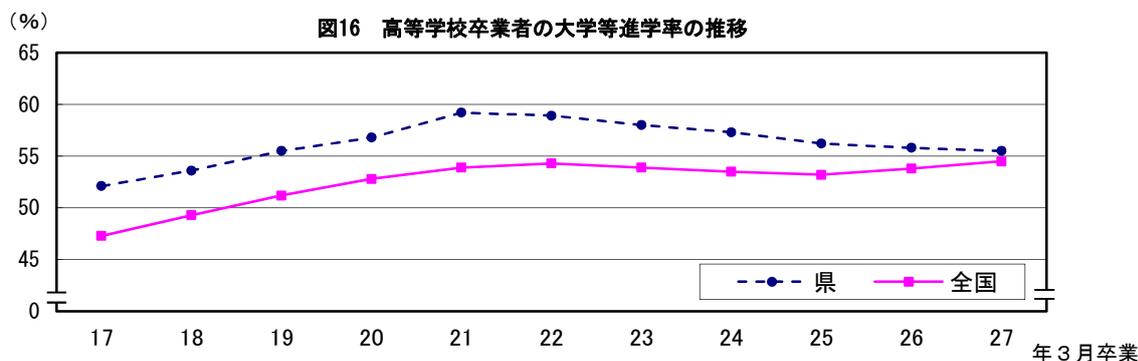


表34 高等学校の大学等入学志願状況および入学状況

(単位：人、%)

区分	卒業者 総数 A	大学等 進学者 B	大学等 進学率 C(B/A)	平成27年3月入学志願者			入学率 G(B/F)	平成26年3月以前卒業者の 入学志願者		
				大学(学部) D	短期大学 (本科) E	合計 F(D+E)		大学(学部) H	短期大学 (本科) I	合計 J(H+I)
				計	12,360	6,865		55.5	6,486	855
男子	6,288	3,419	54.4	3,668	95	3,763	90.9	460	6	466
女子	6,072	3,446	56.8	2,818	760	3,578	96.3	152	17	169



(3) 専修学校(専門課程)進学者(表33)

- ① 専修学校(専門課程)進学者は2,049人で84人増加しました。
- ② 卒業生全体に占める割合は16.6%で、0.3ポイント上昇しました。

(4) 専修学校(一般課程) および各種学校等入学者(表33)

- ① 専修学校(一般課程)および各種学校等への入学者は431人で、43人減少しました。
- ② 卒業生全体に占める割合は3.5%で、0.4ポイント低下しました。

(4-1) 専修学校(一般課程)等(統計表第52表)

- ① 専修学校(一般課程)等への入学者は121人で、前年度より27人増加しました。
- ② 卒業生全体に占める割合は1.0%で、前年度より0.2ポイント上昇しました。

(4-2) 各種学校(統計表第52表)

- ① 各種学校への入学者は310人で、前年度より70人減少しました。
- ② 卒業生全体に占める割合は2.5%で、前年度より0.6ポイント低下しました。

(5) 公共職業能力開発施設等入所者(表33)

- ① 公共職業能力開発施設等への入所者は73人で、前年度より20人減少しました。
- ② 卒業生全体に占める割合は0.6%で、前年度より0.2ポイント低下しました。

(6) 就職者(表33, 統計表第57表, 58表)

- ① 就職者2,283人と、大学・専修学校等へ進学・入学しながら就職している者(1人)を合わせた就職者数は2,284人で、前年度より175人増加しました。
- ② 卒業生に占める就職者の割合は18.5%で、前年度より1.0ポイント上昇しました。
- ③ 卒業生に占める就職者の割合を全国平均(17.8%)と比べると、0.7ポイント上回りました。
- ④ 卒業生に占める就職者の割合は、全国33位(前年度36位)でした。
- ⑤ 就職者に占める県内就職者の割合は91.8%で、前年度より0.6ポイント上昇しました。
- ⑥ 県外の主な就職先は、京都府112人、大阪府20人、三重10人の順になっています。

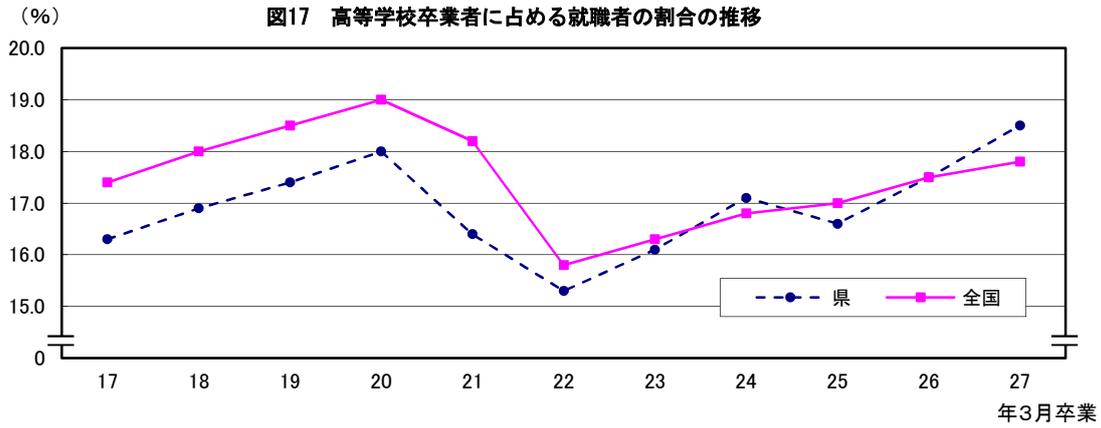


図18 高等学校卒業者の産業別就職者数（計）

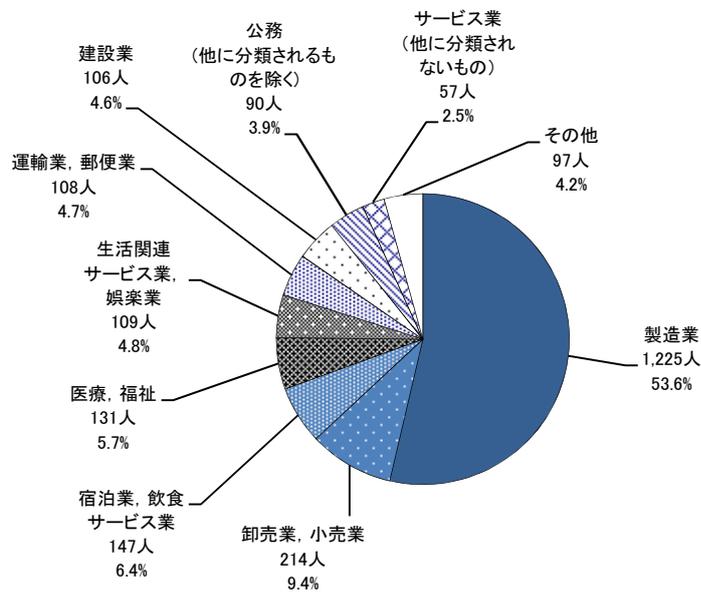


図19 高等学校卒業者の産業別就職者（男子）

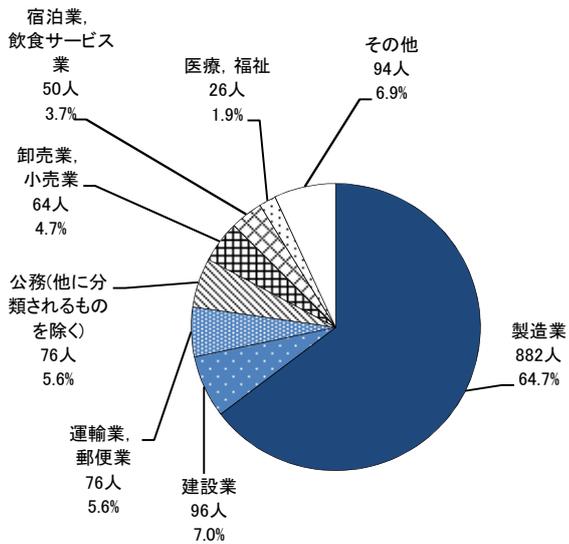


図20 高等学校卒業者の産業別就職者（女子）

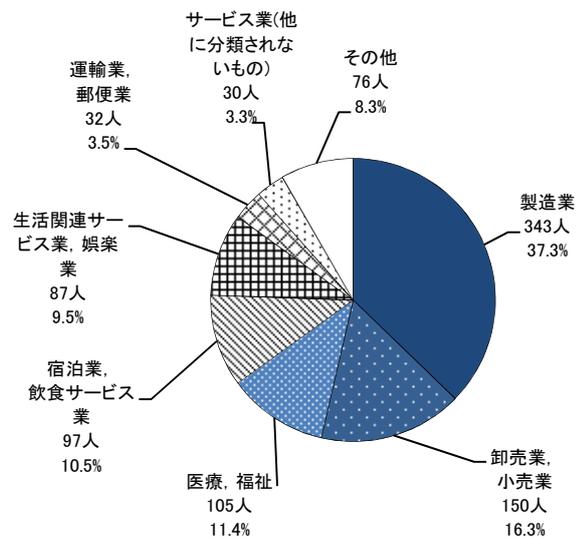


図21 高等学校卒業者の職業別就職者数（計）

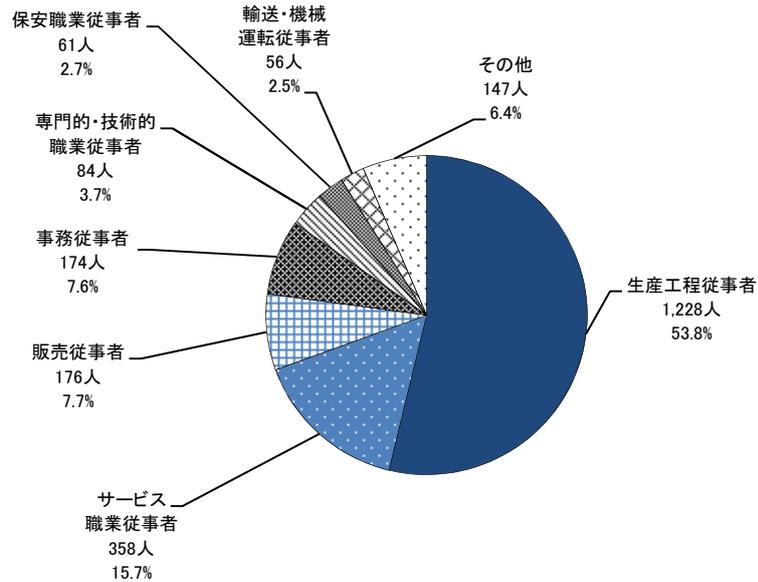


図22 高等学校卒業者の職業別就職者数（男子）

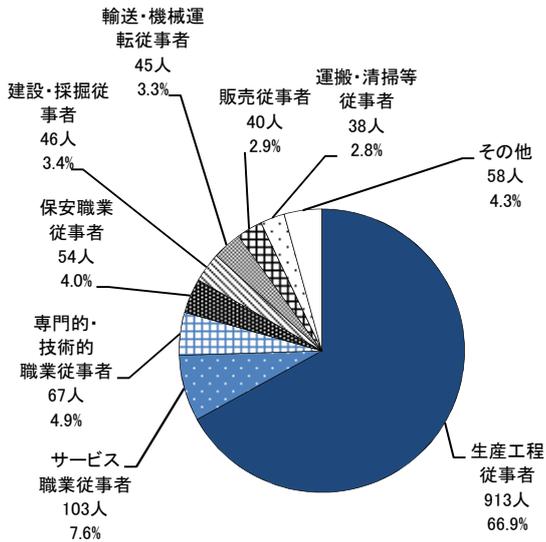


図23 高等学校卒業者の職業別就職者数（女子）

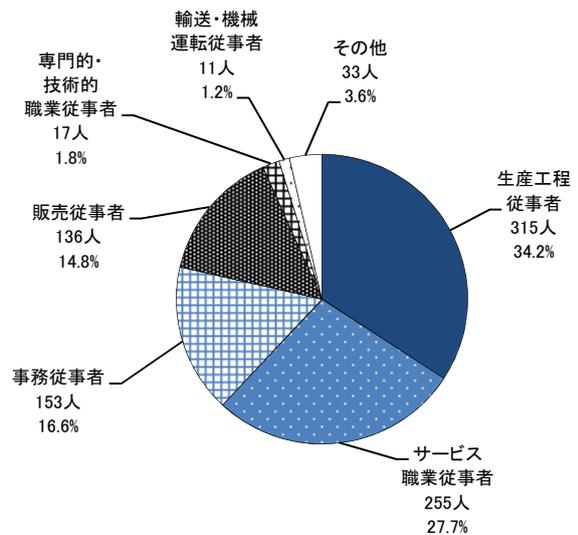
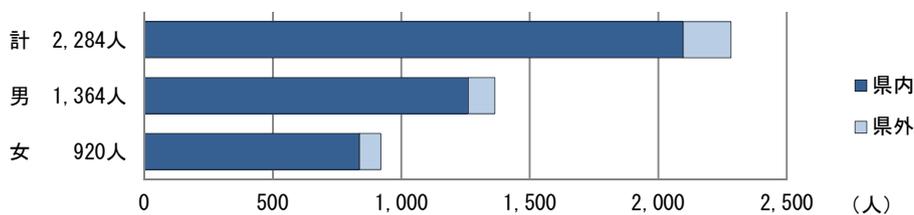


図24 高等学校卒業者の就職先別就職者数



b 通信制課程(統計表第69表)

- ① 平成26年度間の卒業生数は373人で、前年度間より52人増加しています。
- ② 卒業生の状況別内訳は、大学等進学者61人(卒業生全体に占める割合は16.4%)、専修学校(専門課程)進学者51人、専修学校(一般課程)等入学者0人、公共職業能力開発施設等入学者5人、就職者55人、左記以外の者201人、不詳・死亡の者0人となっています。

3 特別支援学校卒業生

a 中学部(統計表第62表)

- ① 平成27年3月の卒業生数は187人で、前年度より35人増加しました。
- ② 卒業生の状況別内訳は、高等学校等進学者184人(卒業生全体に占める割合は98.4%)となっています。
- ③ 主な進学先は特別支援学校高等部となっています。

b 高等部(統計表第63表)

- ① 平成27年3月の卒業生数は285人で、前年度より1人増加しました。
- ② 卒業生の状況別内訳は、大学等進学者3人、専修学校(専門課程)進学者1人、公共職業能力開発施設等進学者3人、就職者63人、左記以外の者215人となっています。